

25年3月期 第1四半期決算 連結業績について

執行役員 常務
岡 恭彦

2024年 7月29日

25年3月期 第1四半期決算 連結業績

- 業績概要(PL・受注高・受注残高)
- 売上高の増減
- 営業利益の増減分析
- 受注高・受注残高の増減
- セグメント別業績(売上高・営業利益・営業利益率)
- セグメント別業績(受注高・受注残高)
- セグメント別業績 増減分析
- トピックス

Appendix

- 25年3月期 売上区分別(売上高・受注高・受注残高)
- 25年3月期 業種別売上高

25年3月期 第1四半期決算 業績概要(PL・受注高・受注残高)

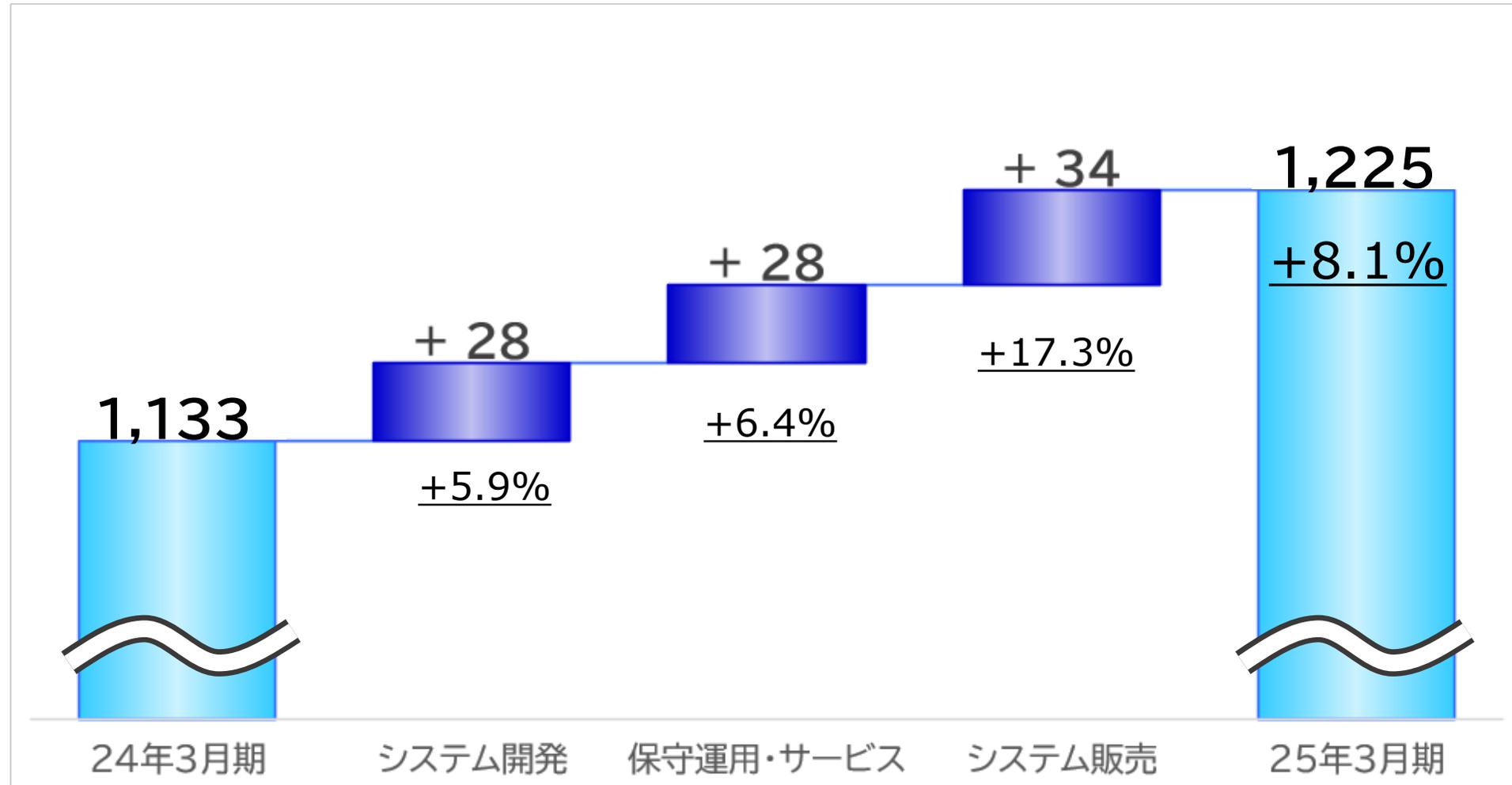


(単位:百万円)

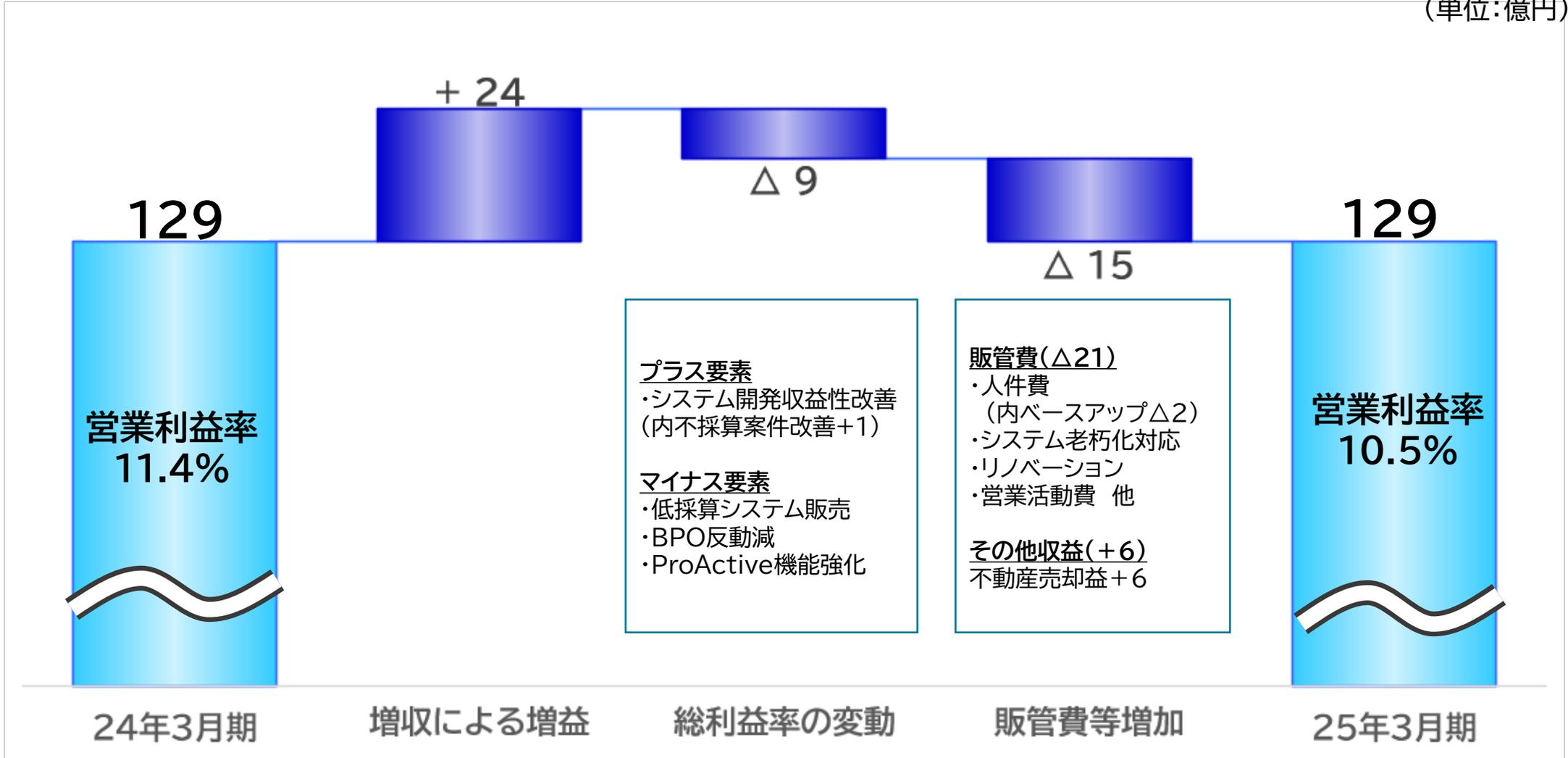
	24年3月期	25年3月期	増減額	増減率
売上高	113,371	122,543	9,171	8.1%
売上総利益	29,819	31,336	1,517	5.1%
売上総利益率	26.3%	25.6%	△0.7%	
販売管理費 [※]	△ 16,869	△ 18,422	△ 1,553	9.2%
営業利益	12,950	12,914	△ 36	△0.3%
営業利益率	11.4%	10.5%	△0.9%	
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	9,007	9,222	215	2.4%
受注高	102,969	115,735	12,766	12.4%
受注残高	172,769	180,772	8,003	4.6%

※ その他の収益及び費用を含む

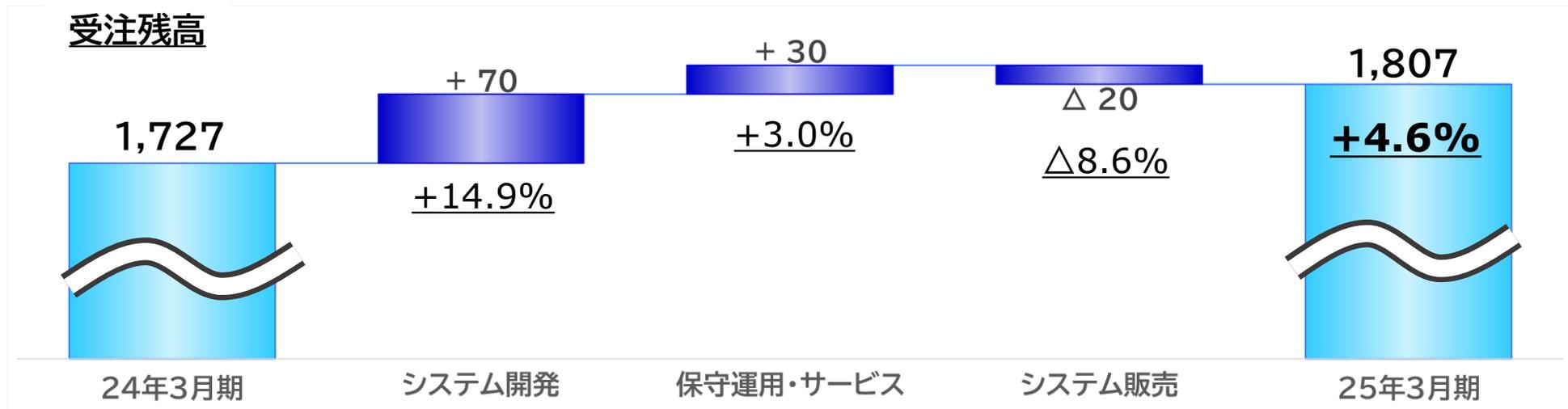
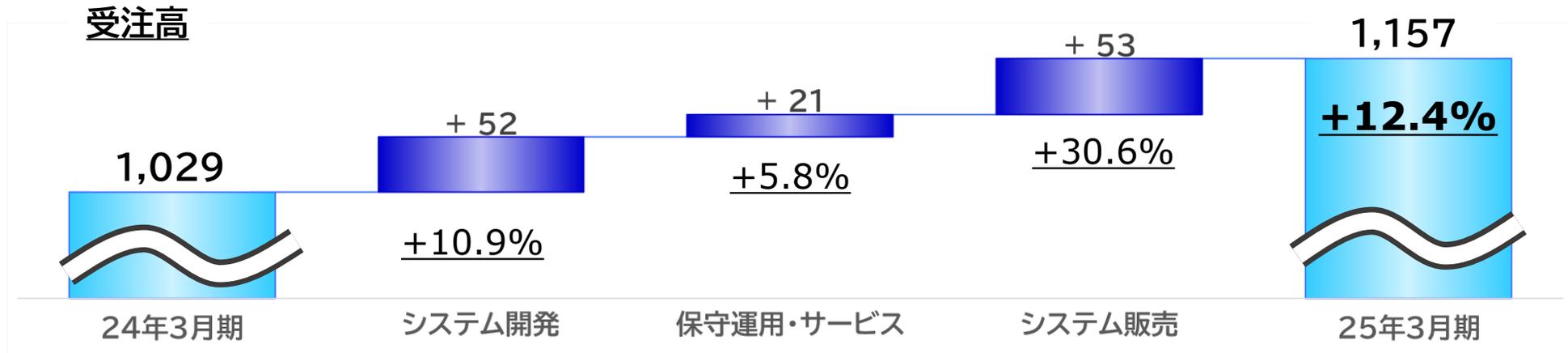
(単位:億円)

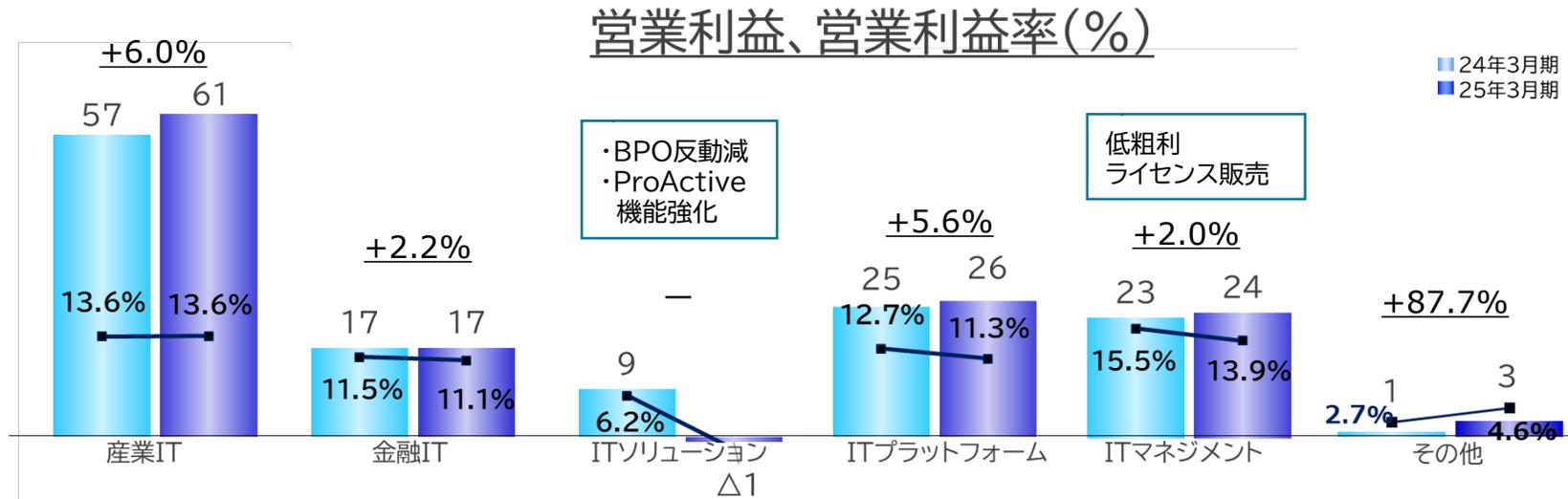
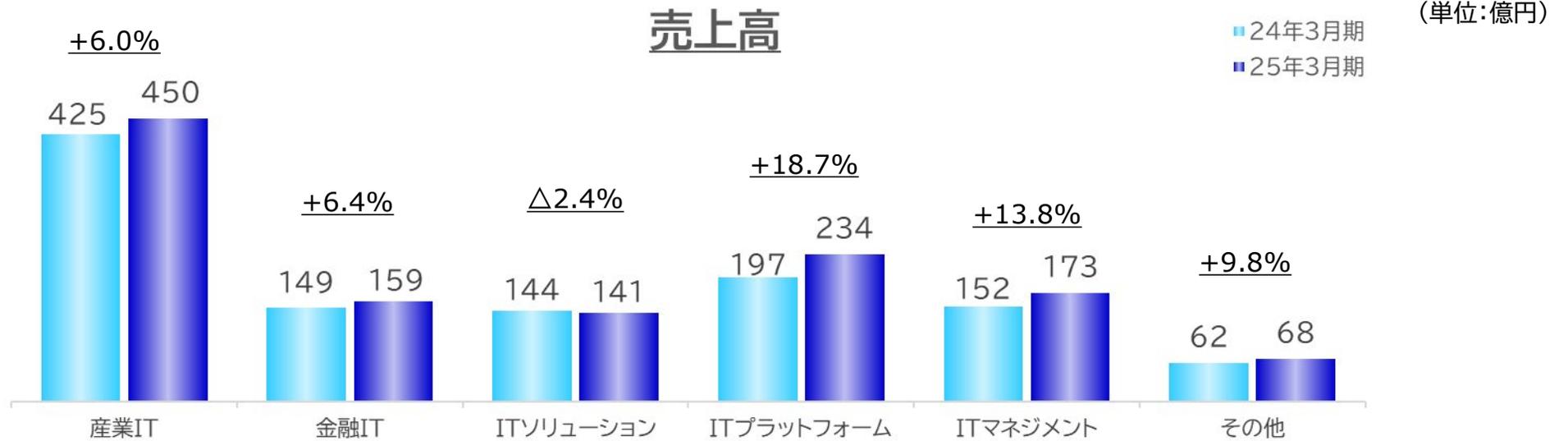


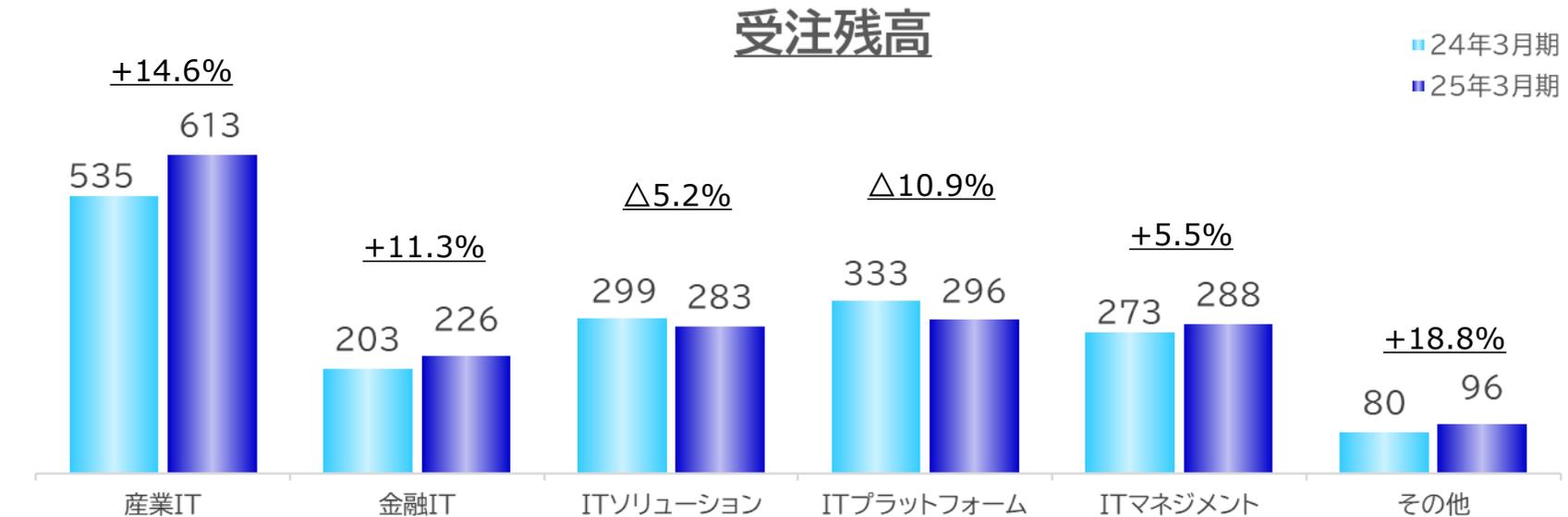
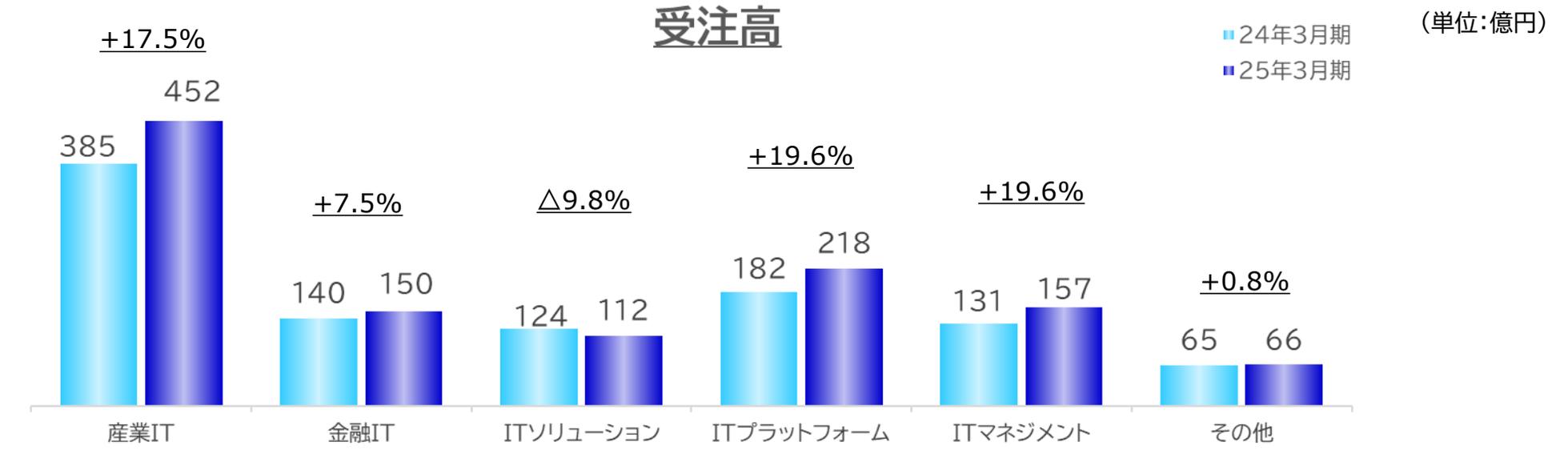
(単位:億円)



(単位:億円)







セグメント	売上高	営業利益	受注高・受注残高
産業IT	(+)自動車業向け戦略的投資需要 (+)検証サービス拡大 (-)流通業向け案件の減少	(+)自動車業向け案件の寄与 (-)流通業向け案件の減少 (+)不採算案件の縮小	(+)自動車業向け戦略的投資需要 (+)検証サービス拡大 (+)SAP案件の増加 (-)流通業向け案件の減少
金融IT	(+)銀行業向けシステム開発案件の拡大 (-)信販・リース業向け案件縮小	(+)銀行業向け案件の寄与 (-)信販・リース業向け案件縮小	(+)銀行業向けシステム開発案件の拡大 (-)生損保業向け案件の減少
ITソリューション	(+)EC関連の構築案件増加 (-)ProActiveインボイス関連の反動減 (-)BPOビジネスの公共案件縮小	(+)EC関連の構築案件増加 (-)ProActiveインボイス関連の反動減 (-)ProActive機能強化コスト (-)BPOビジネスの公共案件縮小	(+)ProActive、EC関連の構築案件の増加 (-)BPOビジネスの公共案件縮小

※(+):増加要因 (-):減少要因

セグメント	売上高	営業利益	受注高・受注残高
ITプラットフォーム	(+)通信業の特定顧客向け機器販売の増加 (+)金融業や学術研究機関向けのハードウェア販売の積み上がり		(+)セキュリティ製品の増加 (+)通信業の特定顧客向け機器受注の増加
IT マネジメント	(+)マネジメントサービスの増加 (+)ライセンス販売の増加	(+)マネジメントサービスの増加	(+)マネジメントサービスの需要増
その他	(+)SCSK Minoriソリューションズのシステム開発案件増加 (-)SCSK Minoriソリューションズのシステム保守案件減少	(+)セールスマックスの改善	(+)SCSK Minoriソリューションズのシステム開発案件増加

※(+):増加要因 (-):減少要因

SCSKオファリングを支えるビジネスアプリケーションへ 業務・業界・テクノロジーでベストプラクティスの要へ

1. 業種別テンプレートを8月にリリース予定
(素材・素材加工、機械・電機、建設業向け)

業務共通サービス

- 会計モジュール群
- 人事モジュール群
- 販売管理モジュール群
- ...

業界特化サービス

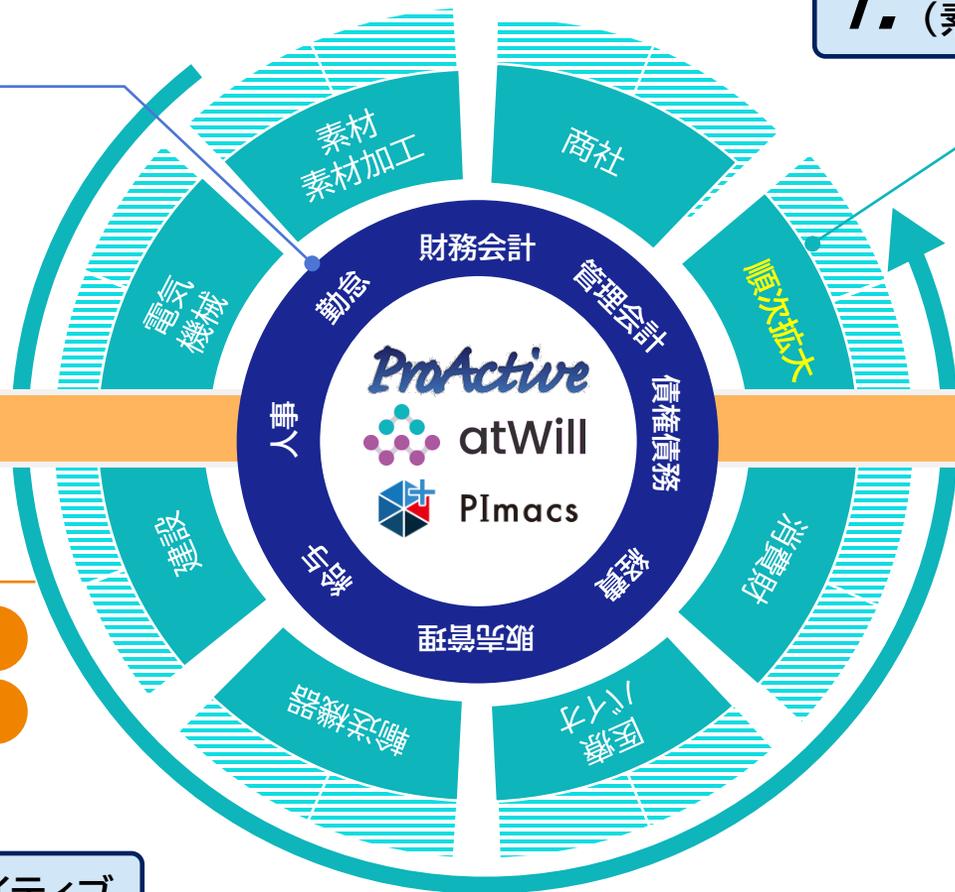
- 生産
- 物流
- 品質
- 素材
- 製造
- ...



共通プラットフォーム

- 認証
- 多言語
- マルチデバイス
- ワークフロー
- チャット
- API
- クラウドネイティブ開発
- ローコード開発
- ...

2. ローコード開発基盤をクラウドネイティブ対応のマルチプラットフォーム型に刷新



業界特化型AI

業界特化型AI構築へ。
ビジネスアプリケーションの中に眠るデータの活用を目指す。

3. アプリケーションへのAI機能搭載を積極的に推進

トピックス② ビジネスプロセスモダナイゼーション(BPM)の現状と今後

[BPO事業を取り巻く状況]

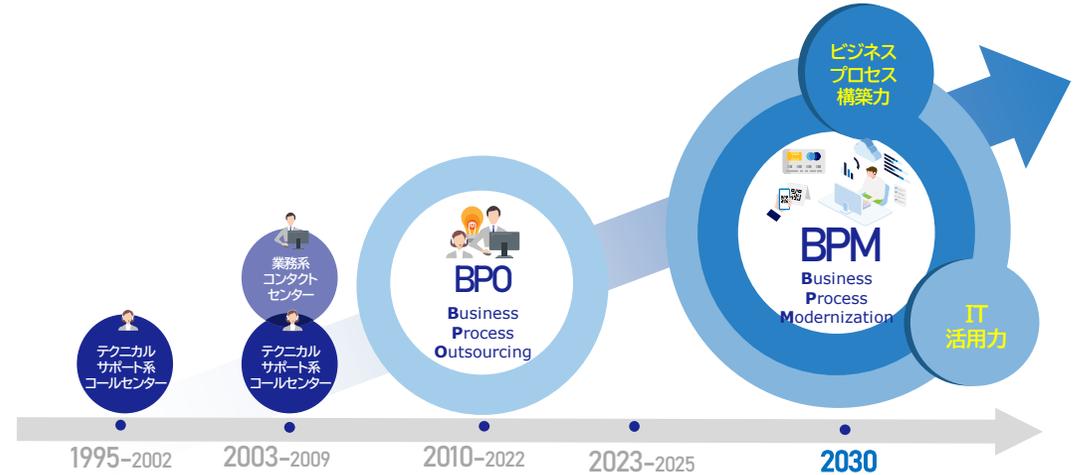
- ・コロナ需要の急激な縮小
- ・BPOビジネスの二極化が加速

BPOビジネスの
二極化の流れが加速



ビジネスプロセス全体、企業全体の
変革を支援する高度なBPO

一部機能を外部委託しコスト低減を図る簡易なBPO



【BPMの目的】

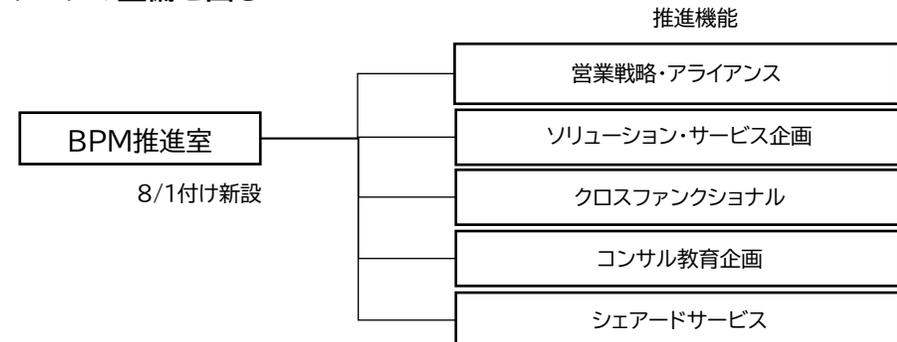
マーケットのニーズに合わせて、ITを活用しビジネスプロセスを変革することで新たな価値を生み出す

【当社サービスの価値】

- ✓ 顧客の事業や慣習、課題、取り巻く環境などを深く理解し、データやナレッジを活用した最適な業務プロセスの設計及び運営をITを活用しながら実現
- ✓ 顧客業務とITの双方に精通し、実業務から蓄積したナレッジをベースにベストプラクティスを創出し、それを共通基盤として提供

【グループ全体での組織編成】

SCSKグループの強みを打ち出すBPM事業の推進強化に向けて、SCSKサービスウェアと一体化した体制を編成し、より踏み込んだサービス提案が可能となる営業強化、ビジネスプロセス領域のコンサル人材育成、企業変革支援型サービスのフレームワークの整備を図る



Appendix

システム開発

(単位:百万円)

	24年3月期	25年3月期	増減額	増減率
売上高	47,915	50,728	2,813	5.9%
受注高	48,729	54,016	5,287	10.9%
受注残高	47,316	54,374	7,058	14.9%

- 売上高
 - ・自動車業を始めとした製造業向け開発案件の増加
 - ・銀行業向けのシステム開発案件の増加
 - ・流通業向け案件の反動減
- 受注高・受注残高
 - ・自動車業界を中心とした製造業向け投資拡大
 - ・銀行業におけるシステム開発案件の増加

保守運用・サービス

(単位:百万円)

	24年3月期	25年3月期	増減額	増減率
売上高	45,427	48,321	2,894	6.4%
受注高	36,825	38,978	2,153	5.8%
受注残高	101,335	104,347	3,012	3.0%

- 売上高
 - ・BPOビジネスの反動減
 - ・検証サービスへの需要が堅調に推移
 - ・マネジメントサービスの増加
- 受注高・受注残高
 - ・BPOビジネスの反動減
 - ・検証サービス活況により増加
 - ・マネジメントサービスの増加

システム販売

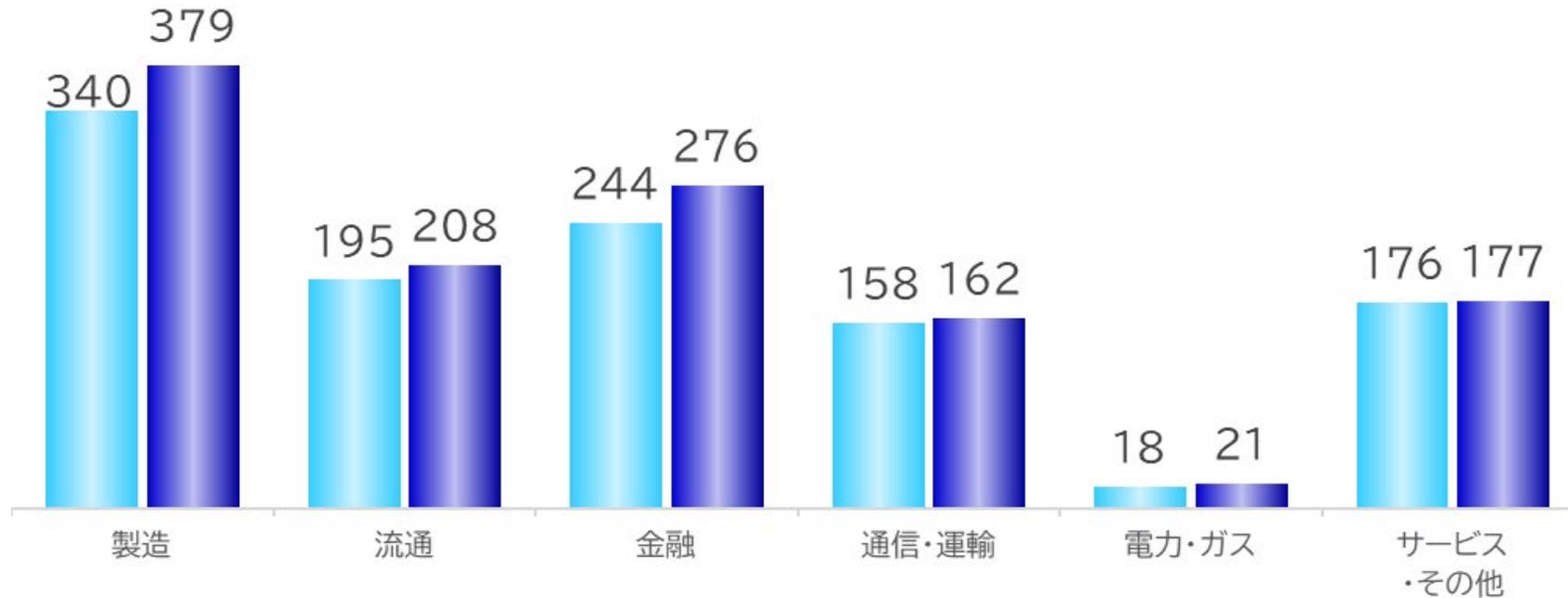
(単位:百万円)

	24年3月期	25年3月期	増減額	増減率
売上高	20,028	23,493	3,464	17.3%
受注高	17,415	22,740	5,325	30.6%
受注残高	24,118	22,050	△ 2,067	△8.6%

- 売上高
 - ・通信業の特定顧客向け機器販売の増加
 - ・学術研究機関向けの大型ハードウェア販売、金融業向けのセキュリティ製品の販売
- 受注高
 - ・通信業の特定顧客向け機器販売の増加
 - ・金融業向けセキュリティ製品の販売
- 受注残高
 - ・通信業の特定顧客向け機器販売、および、自動車業向け大型ハードウェア販売の反動減

(単位:億円)

■ 24年3月期
■ 25年3月期



- 製造業は、自動車業向け戦略投資および検証サービス、その他製造業向け開発案件等により増加
- 流通業は、基幹システム構築案件で反動減があったが、保守運用及びシステム販売により増加
- 金融業は、銀行業向け開発案件を中心に増加
- 通信・運輸業は、通信業の特定顧客向け機器販売により増加
- 電力・ガス業は、電力業向けシステム開発案件にて増加
- サービス業・その他は、学術研究機関向けシステム販売等により増加

< 当資料利用上の留意点 >

- ・売上高前期比較(業種別)については、一部計上業種の見直しを行ったことにより、前年度の業種別売上金額を組み替えております。
- ・セグメント別業績については、当期にセグメント区分の変更を行っていることから、前年度の実績についても、変更後のセグメント区分に組み替えております。
- ・記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。また、%は、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

< 免責事項 >

- ・本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- ・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

- 2024.07.29 子会社への会社分割(簡易吸収分割)に関するお知らせ
~2024年10月1日を効力発生日として、SCSKのシステム運用事業を簡易吸収分割により、SCSKシステムマネジメントに承継~
- 2024.07.24 SCSKとNew Relicが販売パートナー契約を締結しオブザーバビリティプラットフォーム「New Relic」の提供で協力
~企業のデジタル変革におけるユーザー体験向上に貢献~
- 2024.07.12 SCSKグループ技術戦略「技術ビジョン2030」を策定 ~「共創ITカンパニー」の実現に向けた取り組みを加速~
- 2024.07.12 金融庁の補助事業を活用して、Bank Savior®を高度化
~不正取引検知に利用可能な共同利用型 混合AI モデルを開発~ (SCSK RegTech Edge 株式会社)
- 2024.07.08 トレードワークスからSCSKへの株式譲渡日変更に関するお知らせ
- 2024.07.03 ダッソー・システムズのMOM/MESソリューション「DELMIA Apriso」を提供開始
~製造業のサプライチェーンマネジメントの高度化を支援~
- 2024.06.19 SCSKとトレードワークスが資本業務提携を締結 ~証券業務システムプラットフォーム事業を共同で推進~
- 2024.06.18 ノーコード開発ツール「CELF」とスリーシェイクが提供する「Reckoner」が、
SaaSとExcelとのデータ連携および統合を支援する戦略的パートナーシップを開始
- 2024.06.13 ノーコード開発ツール「CELF」がWebAPI を提供開始 ~他社サービスとの連携によるデータ利活用を支援~
- 2024.06.06 自動車業界に求められる『WP.29 Cybersecurity 対応 AWS リファレンス』を無償公開
- 2024.06.05 「Salesforce B2C Commerce 伴走支援サービス」を提供開始
~デジタルマーケティングへの伴走支援と組み合わせ、EC事業者のビジネス成長をトータルサポート~
- 2024.06.04 安全にパブリッククラウドを利用できるサービス「USiZE Cloud Extension」を提供開始
~第一弾として、マネージド型ファイルサーバーサービスを提供~
- 2024.05.27 SCSKの「QINeS-BSW」が「日産設計標準」適合確認
- 2024.05.21 プライベートクラウド「USiZE」でランサムウェア対応サービスを提供開始
~バックアップデータ内のランサムウェアによる被害を検知し、復旧を支援~
- 2024.05.10 SCSK、「Avaya Experience Platform™」を活用しコンタクトセンターサービス「PrimeTiaas」にデジタルチャネルを追加
- 2024.05.09 ダイヤモンドヘッドとSCSKプレッシュエンドの合併に係る基本方針決定に関するお知らせ
- 2024.05.08 「AWS IT トランスフォーメーションパッケージ for MCP SCSK版」がクラウドネイティブに対応
~生成AIの積極的な活用によりお客様の業務変革を支援~
- 2024.05.07 プライベートクラウドサービス「USiZE」でクラウドストレージサービスを提供開始
~データ転送料金不要の純国産サービスでコストダウン、データ主権確保を実現~

SCSK

夢ある未来を、共に創る。